



あさみなみ

令和7年8月1日発行

発行：広島市安佐南区
 スポーツ推進委員協議会
 発行責任者：会長 中村 靖

編集：広報部

白熱した戦い！ 第16回あさみなみっ子ドッジビー大会

令和7年3月9日(日)、プルー
 バグループ安佐南区スポーツセン
 ター(以下、安佐南区スポーツセン
 ターと表記)において、第16回「あ
 さみなみっ子ドッジビー大会が開
 催されました。

コロナ禍明けの昨年は、出場チ
 ム・参加人数ともにコロナ前よりも
 減少しましたが、今年はいセットに
 出場するプレーヤーを13名から
 10名に減らしたこともあって、昨
 年よりも多い19チーム・総勢279名
 の子どもたちの参加がありました。
 4コートに分けて行われた予選
 リーグでは、1チームにつき2試合
 のリンク戦が行われ、各予選リーグ
 の上位2チーム、計8チームが決勝
 トーナメントに進出し、熱戦が繰り
 広げられました。
 試合が始まると、子どもたちの

「いけー」「頑張れー」という元気な
 声と、それを上回る保護者やチーム
 メイトからの大きな声援で、会場は
 大変盛り上がりしていました。

決勝戦には、「大町Aチーム」と
 『山本アストロズ』が勝ち進み、前
 半・後半のスコアが合計12対15で、
 『山本アストロズ』が優勝しました。
 決勝戦にふさわしく両チームの選手
 たちは、素早いパス回しで、1点を
 争う白熱した展開に手に汗握る戦い
 を繰り広げていました。

コート周りには、互いの応援団
 が大勢詰めかけ、一つのアウトやナ
 イスプレーに一喜一憂の大歓声が上
 がり、会場は熱気に包まれました。

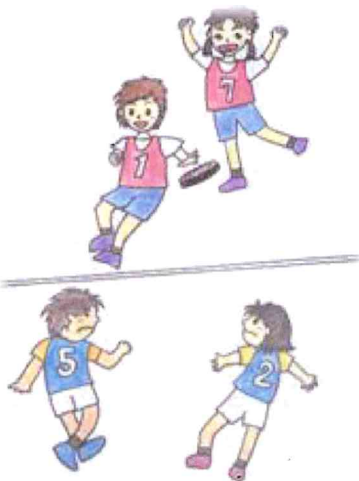
この大会は、私たちスポーツ推進
 委員の年間活動の中で、特に力を入
 れている行事の一つで、安佐南区ス
 ポーツセンターの方々の協力のもと、
 3度の審判講習会を行い、公正
 で正確な審判技術の向上に努めてき
 ました。

また、各学区でもスポーツ推進委
 員が子どもたちと共に練習や指導を
 行い、ドッジビーの普及と子どもた
 ちの技術の向上に携わってきまし
 た。「心ひとつに 笑顔と元気」の安
 佐南区のスローガンの様に、あさみ
 なみっ子の笑顔と歓声に満ちた大会
 を無事に終え、スポーツ推進委員と
 しても充実した一日となりました。

ドッジビー大会 過去の優勝チーム

大会	参加チーム数	参加者数	優勝チーム
第1回	24チーム	312人	やまもとどっちびー倶楽部
第2回	17チーム	230人	こころA
第3回	21チーム	300人	伴東スピリッツ
第4回	20チーム	308人	伴ブラックファイターズ
第5回	23チーム	358人	伴ブラックファイターズ
第6回	24チーム	359人	おおまち
第7回	19チーム	313人	春日野ストライカーズ
第8回	22チーム	344人	春日野ストライカーズ
第9回	25チーム	379人	春日野パスターズ
第10回	23チーム	363人	山本レンジャーズ
第11回～14回大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止			
第15回	12チーム	189人	春日野パスターズ
第16回	19チーム	279人	山本アストロズ
参加者数 3,734人			

今回の大会も子どもたち一人ひとりが
 輝けるように、私たちスポーツ推進委員
 も頑張っていきたいと思えます。



バレーボール (女子)
 (Aゾーン) 優勝 安東学区
 準優勝 八木学区
 (Bゾーン) 優勝 原学区
 準優勝 祇園・安北
 ・春日野学区

広島工業大学沼田校舎体育館

ソフトボール
 (Aゾーン) 優勝 長束学区
 準優勝 伴学区
 (Bゾーン) 優勝 安学区
 準優勝 大町学区

・沼田運動広場 (A)
 ・広島修道大学グラウンド (B)
 ・広島市立大学グラウンド (B)



バレーボール (男子) 優勝 原学区
 準優勝 原南学区

ブローバグループ安佐南区 SC
 小体育館



ソフトバレーボール 優勝 上安学区 A
 準優勝 大塚学区 A
 第3位 緑井学区 B
 大町学区 B

湯来体育館
 中体育室

第46回 安佐南区民スポーツ大会



パタンク 優勝 安北学区 A
 準優勝 大塚学区 B
 第3位 中筋学区 A
 祇園学区 B

広島市立大塚小学校
 グラウンド

卓球 優勝 山本学区
 準優勝 安北学区
 第3位 安学区
 大塚学区

ブローバグループ安佐南区 SC 大体育館



卓球 (シングル団体) 優勝 伴南学区
 準優勝 大町学区
 第3位 安学区

ブローバグループ安佐南区 SC 大体育館

ソフトテニス 優勝 原学区
 準優勝 川内学区
 第3位 山本学区
 毘沙門台学区

広島修道大学
 テニスコート



ミニテニス 優勝 大塚学区 A
 準優勝 伴東学区
 第3位 川内学区
 長東西学区 A

広島市立大学
 体育館

グラウンド・ゴルフ 優勝 伴東学区 A
 準優勝 安西学区 A
 第3位 大塚学区 B
 第4位 戸山学区 A

サンフレッチェビレッジ
 広島第一球技場



バドミントン 優勝 川内学区
 準優勝 中筋・東野学区
 第3位 安西・安北学区
 上安学区

広島修道大学
 体育館

第46回安佐南区民スポーツ大会が、令和7年5月25日(日)盛大に開催されました。サンフレッチェビレッジ広島第一球技場で行われた開会式では、26学区から選手が揃い、その後選手は12会場に分かれて、9競技で白熱した試合を繰り広げました。

**令和7年度
広島市スポーツ推進委員
リーダー研修会・伝達講習会**

令和7年6月8日(日)、西区スポーツセンターで開催された、広島市スポーツ推進委員リーダー研修会では、「ウォーキングホッケー」の研修が行われました。

ホッケーと聞くと、地元広島のカ・コーラレッドスパークスでお馴染みのフィールドホッケーのような、激しい競技を連想しますが、「ウォーキングホッケー」はその名前のとおり歩いて行う競技です。

フィールドホッケーと基本的なルールは同じですが、走ることやスティックを振り上げることは禁止されており、激しい動きがなく、怪我のリスクの低さから、初心者でも安心して参加できる競技です。

また、ボールやスティックなどの用具も柔らかな素材を用いており、安全性が高く、場所や人数により、コートサイズも臨機応変に設定できるもので、気軽に行うことができます。

心肺機能や筋力アップなど、身体能力の向上が図られ、気軽に始めて継続しやすいことから、ヨーロッパでは社交の場として人気があります。

7月12日(土)、プロバグループ安佐南区スポーツセンターで開催された、リーダー研修会参加メンバーによる伝達講習会では、ウォーキングホッケーの紹介と実演が行われ、その後1チーム5人でバドミントンコートを使用して試合を行いました。



いざ試合が始まると、スポーツ推進委員だけあって勝負が先立ち、「のんびりと歩きながら」ところではなく、次第にボールを激しく奪い合うアグレッシブな展開となりました。

熱中するあまり、頭では分かっているつもりでも、ついつい小走りになり、ファールをとられてしまう場面が多く見受けられました。

ボールを追う本能と走ってはいけないルールの狭間で、そのツレンマと戦いながら冷静さを試されるという、刺激的な経験となりました。

**令和7年度 安佐南区
スポーツ推進委員協議会
第1回研修会**

令和7年6月21日(土)、プロバグループ安佐南区スポーツセンターで開催された、安佐南区スポーツ推進委員協議会第1回研修会では、「ピックルボール」の研修が行われました。

ピックルボールとは、テニス・バドミントン・卓球の要素を組み合わせたようなスポーツで、屋内や屋外の専用コートで、シングルスやダブルスで行われます。

コートサイズはバドミントンのダブルスコートと同じですが、中の線の位置が微妙に異なります。

「パドル」という木製や樹脂製の短めの専用ラケットを使って、穴が空いた専用のプラスチックボールをネット越しに打ち合います。



今回の研修会では、一般社団法人JPA日本ピックルボール協会に加盟している『ピックルひろしま』の方をお招きし、競技の概要や基本動作を教えてください、その後、実際に試合形式で競技を体験しました。



ネット付近のノンボレーゾーンではノーバウンドで打つことが禁止され、安全性が配慮されています。

また、専用ボールは程良く反発しつつ打球速度が抑えられ、ラリーを続けやすい工夫がなされています。

短時間でも、老若男女を問わず安全にしっかりと運動ができ、とても奥深い競技と感じました。

試合前後に対戦相手とパドル同士をタッチさせる行為は、相手へのリスペクトや、共に楽しむ気持ちを大切にすることも感じて受けました。

初夏の体育館で、「カーン」「カーン」と乾いた音と共に、皆で汗を流して楽しめたピックルボールの研修会になりました。

《フローバグループ安佐南区スポーツセンター新館長あいさつ》

今年度、安佐南区スポーツセンター館長に就任いたしました小林です。どうぞよろしくお願いいたします。

スポーツ推進委員の皆様には、日頃からスポーツセンターの事業に対しまして格別のご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

安佐南区は区域が広く、スポーツを通じて地域の発展を担っているスポーツ推進委員さんの役割は、大変幅広くご苦勞の多いものだと思います。

安佐南区スポーツセンターも、市民の皆様がスポーツを通じて元気になっていただくようスポーツ推進委員協議会をはじめ、関係団体と連携しながら魅力ある施設づくりに努めてまいります。今後も引き続きよろしくお願ひいたします。



小林 洋 館長

～令和7年度から新たに安佐南区スポーツ推進委員に変わった方を紹介します～

- ①趣味・特技
- ②学生時代にやっていた部活動
- ③10万円もらえたら何がしたい？

(伴学区) 田中 淳子さん

- ① 車好き！スポーツ好き！
- ② 小中高とバレーボール一筋
- ③ 旅行に行きたいです



(安西学区) 山手 貴弘さん

- ① ソフトバレーボール、釣り
- ② バスケットボール
- ③ 釣り道具を買う



(安西学区) 福田 健一さん

- ① 最近、ゴルフにハマってます
- ② 野球、ボクシング、バンド
- ③ 安西学区の小学校に野球バットをプレゼント



(安西学区) 佐々木 初美さん

- ① 趣味、部屋の模様替え
- ② バレーボール
- ③ スニーカー購入



(八木学区) 山本 美紀さん

- ① マイクなしで伝わる
- ② バレーボール、陸上、バドミントン
- ③ 旅行へ行く



(祇園学区) 西浦 圭助さん

- ① 家庭菜園です。
(今年は、いちご、トマト、ナス、きゅうり、スイカに成功しました。)
- ② ソフトテニス
- ③ スポーツ推進委員の活動に必要な経費に役立てます



編集後記

暑さが厳しい季節ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？
今号では、あさみなみっ子ドッチビー大会、区民スポーツ大会の結果報告、ニュースポーツに関する取り組み、新たに加わったメンバー等の紹介をお届けしました。
どの活動も、参加者の笑顔とスポーツ推進委員の熱意があふれており、紙面を通じて、その活気が皆さまにも伝われば幸いです。

イベント案内

- ☆第31回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル
開催日:令和7年10月12日(日)
場所:広島広域公園ホットスタッフフィールド広島ほか
- ☆第26回安佐南区民交流駅伝大会
開催日:令和7年12月7日(日)
場所:広島広域公園ホットスタッフフィールド広島